

ふくやま 市議会だより

ばらのまち福山



FUKUYAMA



今回の定例会は

3月 6月

No.71

12月 9月

3月定例会

発行 / 福山市議会 編集 / ふくやま市議会だより編集委員会

発行日 / 2019年(平成31年)4月26日

〒720-8501 福山市東桜町3番5号

TEL.084-928-1136 FAX.084-920-1104

●今月の表紙●

芦田川河口から
竹ヶ端を望む
(水呑町)

3月定例会の概要	2
議案の審議結果	2～4
代表質問	5～9
一般質問	9～11
委員会の活動	11
議員研修会	12

平成31年3月定例会



平成31年3月定例会（2月25日～3月19日／会期23日間）の概要は次のとおりです。

25日 総務課長が1件の専決処分について報告

市長が市政の状況と104議案の提案理由を説明

議案のうち業務委託契約締結4件については、委員会への付託（委員会での審査）を省略して採決し、原案のとおり可決

請願1件を、紹介議員の説明の後、総務委

員会に付託

4日～6日 議案や市政全般について6人の議員が代表質問

7日 議案や市政全般について6人の議員が一般質問

7日質問終了後 市長が10件の追加議案の提案理由を説明

一般会計などの当初予算案16件と補正予算案10件の合わせて26件は、予算特別委員会を設置して付託、それ以外の84議案は所管の常任委員会に付託

8日 4常任委員会でそれぞれ議案を審査

11日～15日 予算特別委員会で議案を審査

19日 議案を審査した4常任委員会と予算特別委員会の委員長から審査結果の報告があり、それぞれ採決し、110議案を原案どおり可決、請願1件は継続審査

議員提出の決議案1件を可決

この定例会で決まったこと（一部をお知らせします）

■平成31年度当初予算

会計名	平成31年度当初予算額
一般会計	1,740億7,000万円
特別会計	919億 383万1千円
企業会計	615億4,679万8千円
合計	3,275億2,062万9千円

■平成31年度の主な新規事業

- 住民票などのコンビニ交付の導入
- 保育士確保促進事業費の補助
- 応急仮設住宅の供与ほか災害救助支援
- 高齢者雇用対策
- 高齢者や観光客向け小型電動低速車の導入
- 部活動指導員の配置 など

■平成30年度補正予算

- 風しん抗体検査事業費 8,287万9千円
- 農業担い手育成事業費 1,100万円
- 長寿命化補修(上戸手横断歩道橋) 3,300万円
- 緊急輸送道路のり面安全対策 常石草深幹線 2,200万円
- 小中学校校舎耐震補強改修 9億3,995万円 など

平成31年3月定例会 議案の審議結果一覧

○は賛成、×は反対

付託委員会	議案名	水曜会 (13人)	公明党 (7人)	誠友会 (4人)	市民連 (4人)	日本共産党 (4人)	新政クラブ (3人)	無所属 (3人)	採決結果
総務	事務分掌条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	職員定数条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	職員の自己啓発等休業に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	ぬまくま交流館条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	生涯学習プラザ条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	市民センター条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	市民交流センター条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	市民参画センター条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決

次ページに続く

政治家が町内会の行事や催し物に寸志や飲食物を差し入れることは禁止されています。

		○は賛成、×は反対							
付託 委員会	議案名	水曜会 (13人)	公明党 (7人)	誠友会 (4人)	市連 (4人)	日共 (4人)	新本 政 クラブ (3人)	無所属 (3人)	採決 結果
総務	自然研修センター条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	男女共同参画センター条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	体育館条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	沼隈体育館条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	神辺体育館条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	新市スポーツセンター条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	緑町公園屋内競技場条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	武道館条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	沼隈体育センター条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	運動場条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	福山テニスセンター条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	グラウンド・ゴルフ場及び地域グラウンド・ゴルフ場条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	障害者体育センター条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	松永健康スポーツセンター条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	斎場条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	公の施設(総合体育館)の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	可決
	包括外部監査契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	可決
民生福祉	手数料条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	福山すこやかセンター条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	社会福社会館条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	幼稚園型認定こども園、保育所型認定こども園及び地方裁量型認定こども園の認定の要件を定める条例の制定	○	○	○	○	×	○	○	可決
	介護保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	介護医療院の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	保健所及び保健センター条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	こども発達支援センター条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	福山夜間成人診療所条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	動物愛護管理条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	病院事業の設置等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市民病院条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
文教経済	行政財産の使用料に関する条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	福山城築城400年記念基金条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市立学校設置条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公民館条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	図書館条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	廃棄物の処理及び再生利用等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	市が設置する一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	食肉センター条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	農水産物加工センター条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	水産物加工センター条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	内海多目的集会所条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	アリストぬまくま条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	沼隈産地形成促進施設条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	農村女性の家条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	商店街利便施設条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	内海ふれあいホール条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	クレセントビーチ海浜公園条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	えほんの国条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	ものづくり交流館条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	市立動物園条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
あしだ交流館条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決	
福山城条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決	
ふくやま美術館及びふくやま書道美術館条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決	

次ページに続く

政治家が入学、卒業、出産などの祝儀を出すことは禁止されています。

○は賛成、×は反対

付託 委員会	議案名	水曜会 (13人)	公明党 (7人)	誠友会 (4人)	市連 (4人)	民共 (4人)	日本新 政 クラブ (3人)	無所属 (3人)	採決 結果
文教 経済	ふくやま芸術文化ホール条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	神辺文化会館条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	沼隈サンパル条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	ふくやま文学館条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	ぬまくま文化館条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	(仮称)市立東部こども園新築工事請負契約締結	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市立東小学校北棟校舎他解体工事請負契約締結	○	○	○	○	○	○	○	可決
	(仮称)市立鞆の浦学園南棟校舎改築他工事請負契約締結の変更	○	○	○	○	○	○	○	可決
建設 水道	都市開発基金条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	フィッシャリーナ条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	漁港管理条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	道路占用料条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	港湾施設管理条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	集落排水処理施設条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	都市公園条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	遊園地条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	みどりのまちづくり条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	水道給水条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	工業用水道条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	下水道条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	公共下水道の汚泥の処理に関する事務の事務委託に関する規約の変更の協議	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	可決
市道路線の廃止	○	○	○	○	○	○	○	可決	
予算 特別	平成31年度一般会計予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	平成31年度都市開発事業特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	平成31年度集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	平成31年度国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	平成31年度介護保険特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	平成31年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	平成31年度食肉センター特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	平成31年度駐車場事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	平成31年度商業施設特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	平成31年度母子父子寡婦福祉資金貸付特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	平成31年度誠之奨学資金特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	平成31年度財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	平成31年度病院事業会計予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	平成31年度水道事業会計予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	平成31年度工業用水道事業会計予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	平成31年度下水道事業会計予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	平成30年度一般会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	平成30年度都市開発事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	平成30年度集落排水事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	平成30年度国民健康保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成30年度介護保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決	
平成30年度食肉センター特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決	
平成30年度駐車場事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決	
平成30年度病院事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決	
平成30年度工業用水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決	
平成30年度下水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決	
委員会付託省略	市立小中学校空気調和設備整備業務(電気式その1)委託契約締結	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市立小中学校空気調和設備整備業務(電気式その2)委託契約締結	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市立小中学校空気調和設備整備業務(都市ガス式)委託契約締結	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市立小中学校空気調和設備整備業務(プロパンガス式)委託契約締結	○	○	○	○	○	○	○	可決
	天皇陛下御即位30年を祝す賀詞決議案	○	○	○	○	○	○	○	可決

賛否は、本会議後に会派等に確認したものです。議案名の「福山市」等は一部省略して表記しています。

代表質問

この定例会では、議案や市政全般について、各会派を代表して6人の議員が質問し、活発な議論を展開しました。その概要は、次のとおりです。
 なお、各会派の紙面の割合は、会派所属議員数に応じて案分しています。

会派名	議員数	質問時間
水曜会	13人	120分
公明党	7人	120分
誠友会	4人	120分
市民連合	4人	120分
日本共産党	4人	120分
新政クラブ	3人	120分

*代表質問の録画放送をインターネットで見ることができます。(詳細は下段)

水曜会



おおた ゆすけ
大田 祐介

豪雨災害対策事業費は

問 今年(2019年)は5月1日に御代替わりが行われ、新元号元年となる。市長の言う「未来を切り拓く予算」では、抜本的な浸水対策として、芦田川・手城川・福川・高屋川・小田川流域等多

くの対策が計画されているが、今後5年間の総事業費見込みは。

答 昨年7月の豪雨災害直後、「二度と床上浸水被害は起こさない」という強い決意で抜本的な浸水対策に取り組むと市民に約束したが、2019年度からおおむね5年間の浸水対策をこのたび取りまとめることができた。

このうち本市の2019年度の事業費は、約15億3千万円である。また、今後5年間の総事業費については、現時点で約240億円を見込んでいる。

鞆のまちづくりは

問 人口4千人を割ったが、広島県と連携したまちづくりの計画や、新たな基金の具体は。

答 まずは長年の課題であった山側トンネルの完成に向けて、県・市で連携して取り組む。市としては、町並み保存拠点施設整備や下水道整備、伝建地区の修理等に引き続き取り組む。
 まちづくりに終わりはなく、我が国の誇る歴史と伝統、文化が息づく鞆の魅力を守り続けながら、

鞆町の再生、活性化を着実に進める。

2019年度から県・市の連名で、募集期間を10年間、目標額を6億円として「まちづくり基金」への寄付を募集し、そのうちの5億円を本市へ交付することとしている。

この基金は、鞆の歴史的な価値や伝統文化、江戸時代からの町並みや景観を未来に継承するための施策に活用するものとしている。具体的な使途は今後、地元の見解を聞いて決める予定である。

芦田川河口堰の開放に向けて

問 市長は「水五訓」という人生訓を引用し、前例にとらわれず常に挑戦すると言われた。河口堰を開放すると出原浄水場の水源が塩水化する可能性がある

究し、長期的な視野に立ち、あらゆる観点から開放の方策を研究してはどうか。

答 河口堰の操作を変更することについては、工業用水の水源確保をはじめ、塩害対策や治水対策さらに農業、漁業への影響やその関係者の理解、関係者間の調整など、検討すべき課題が多い。

あると従来説明があつたが、鹿児島県の川内川では河床を横断して敷設したパイプから気泡を発生させて、塩水の浸入を抑制している。
 将来的な河口堰開放に向け、まずは潮止めの方法について研

今後の水需要の動向、社会情勢の変化等も踏まえながら、中・長期的な視野に立ち研究していく必要がある。提案があつた川内川の事例についても研究する。

* 3月定例会の代表質問の録画放送を見る場合

福山市のホームページ → 福山市議会 → 議会中継 → ここからご覧ください。

鞆の浦しおまち海道サイクリングロードは

問 ①しまなみ海道サイクリングロードへのスタート地点として、福山駅が名乗り出ることになるが、駅前整備の手法は。
②サイクリング用自転車のレンタルは。
③田尻町や鞆町との連携は。
④尾道市との協議の状況は。

答 ①福山駅の南出口周辺から全ルートにわたって、尾道や鞆の浦へのルートを示す案内看板や、

行程の距離を示す距離標を設置する予定である。

また、現在、福山駅前周辺に自転車組み立て場を設置する場所の検討を行っている。

②福山駅前でのレンタル事業の誘致の可能性について研究する。

③地域活性化への意欲を持つ方々と、サイクリストたちへの「おもてなしの場」づくりなどに取り組む。

④尾道市とは計画の段階から協議を重ねており、「しおまち海道」と「しまなみ海道」が互いに相乗効果を発揮できるよう連携する。

受動喫煙対策は

問 昨年4月、議員提案により制定された「福山市子ども及び妊婦を受動喫煙から守る条例」が施行された。

①その後の小中学校の教職員や市民病院職員の禁煙の取り組みは。

②市民から要望のある駅前バスターミナルやさんすて北側の喫煙所の撤去については。

答 ①学校および市民病院における受動喫煙対策として、敷地内

全面禁煙としている。

校長研修を実施するとともに、教職員一人一人が条例の趣旨を踏まえた行動ができるよう指導を徹底している。

また、病院職員に対しては、喫煙に関するアンケートや研修会を実施し、喫煙者は年々減少傾向にある。

②福山駅前広場にある喫煙所は、3月末までに撤去するよう調整している。さんすて北側の喫煙所は管理者に条例の趣旨を説明して撤去への協力を依頼している。

改元の影響と対策は

問 ①5月1日は改元の記念日で大安でもあるが、特別な窓口対応は。
②10連休における公共サービスについて、市民生活への影響が最小限となるような対応が必要では。

答 ①5月1日は新しい元号の初日であり、婚姻届の増加が見込まれることから、本庁および拠点支所において職員を増員する。
②10連休による市民生活の混乱を

避けるため、庁内で検討しているが、現段階では家庭ごみの収集や水道管からの漏水、下水道管の詰まりなどの対応については平常どおり実施する考えである。

市民病院の一般外来診療は原則休診とするが、救急患者の受け入れや緊急手術に対応できる体制を整える。休日保育については、市内5施設において当面は対応する考えである。

その他のサービスも含め、連休中の公共サービスについて詳細が決まり次第、速やかに市民へ周知する。

公明党



なかやまかよこ
中安加代子

人口減少対策は

問 昨年8月にデータなど根拠に基づいた、新たな人口減少対策強化策が公表された。
①56の既存施策の点検結果は。
②2019年度に予算計上されている主な事業は。

答 ①人口減少対策の検討に当たり、まずは現役世代を減らさないことを目標に掲げ事業の成果を点検、検証した。ふくやまワーク・ライフ・バランス認定制度など24施策は人口減少対策に有効であり「見直し・改善」することとした。
②待機児童ゼロの継続や保育人材の確保に取り組むほか、休日保育や病児・病後児保育を充実し、子どもの医療費助成制度も拡充する。また、企業や大学、金融機関、地域などと「(仮称)みんなのライフスタイル応援会議」を立ち上げ、人口減少対策を進めていく。

子育て支援策の強化は

問 教育・保育施設の環境整備、地域子ども・子育て支援事業など、支援事業計画に沿って支援策が講じられているが、その成果と課題は。

答 就学前施設の整備については、低年齢児の受け皿を確保するなど、教育・保育環境の向上を図ってきた。また、子育て支援事業では、ネウボラ相談窓口「あのね」の設置により、子育て世代の相談に幅広く対応するなど、計画に

沿った事業展開ができており、おおむね順調に進捗している。

課題として、就学前施設においてハード面での受け皿は十分に確保されているが、保育需要量の増に対応する保育人材の確保が困難なことから、年度後半期に待機児童が発生した。

2019年度においては、これまでの取り組みに加え、保育士の負担軽減と離職抑制を図る事業や保育士資格の取得を支援する事業等、新たな保育人材の確保に向けた施策を展開し、待機児童の解消に努める。

女性活躍推進計画は

問 本市における特定事業主行動計画の成果と課題は。

答 福山市役所における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画は、2016年4月に策定したものである。

成果として、市職員の管理職に占める女性の割合が2018年度は15.9%で、2016年度と比較すると2.5%上昇していることから、女性の管理職登用が進み政策決定過程において責任ある立

場で関与するなど、女性職員の活躍が着実に進んでいる。

課題として、男性職員の長期間にわたる育児参加である育児休業取得が、2022年度の目標値10%に対して2017年度は3.6%にとどまり、十分に進んでいない状況がある。今後も、積極的に制度の活用ができるよう、ワーク・ライフ・バランスの推進や職員への意識啓発を行い、育児休業取得率の向上を図る。

誠友会



能宗 直洋

正洋

福山北産業団地第2期事業は

問 本市への経済効果は。

答 経済効果は、企業進出に伴う雇用の創出・拡大、進出企業や地元関連企業の生産の増加、固定資産税等の税収効果があるものと考えている。雇用の創出・拡大に

ついては、約190人の新規雇用を含み約760人を見込んでいる。

地域経済への波及効果については、2017年度に実施した「福山北産業団地2期事業計画検証業務調査」によると、直接効果として約219億円の生産額の増加が見込まれている。また、原材料や部品等の需要の増などを誘発する間接効果として約75億円、合計で年間約294億円を見込んでいる。税収効果については、分譲開始から17年間で、固定資産税や事業所税、法人市民税など、約36億円を見込んでいる。

福山港の機能強化は

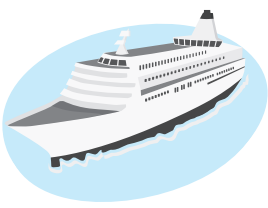
問 ①福山港小頭再編改良事業による効果は。
②公共岸壁整備後の観光客の見込みは。

答 ①本事業は、大型のコンテナ船が2隻同時に接岸できないなどの課題を解決するとともに、輸

出増加などへの対応により企業の国際競争力の維持、強化を図ることを目的としている。効果については、企業活動における輸送の効率化、物流コストの削減などによ

り、さらなる設備投資などを誘発し、地域の雇用創出や地域経済活性化につながり、ひいては備後圏域全体の経済にも大いに波及していくと考える。

②整備によって、より大きなクルーズ客船も接岸可能となり、また、入港可能日も増えるなど、今まで以上に客船誘致が容易となり、寄港回数も増え、観光客の増加にもつながるものと期待している。



市民連合



にしもと
西本 章
あきら

子どもの貧困対策は

問 支援を必要とする世帯や子どもたちに対して、2019年度から取り組む支援会議の具

答 支援が必要な世帯の生活支援、自立支援として子どもの医療

障がい者差別解消法
施行後の取り組みは

問 2016年4月の法施行後の本市における取り組みの具

答 法施行後、本市では「職員対応要領」を定め、率先して障がいのある人への合理的配慮ができるよう取り組んでいる。
ソフト面では、広報紙などの活用、リーフレットの配布、出前講座の開催など、さまざまな機会を通じて啓発に努めてきた。

費助成やひとり親家庭自立支援員による相談事業等を、経済的支援として就学援助等を実施している。支援会議は、生活困窮家庭の支援に関わる関係部署が情報を共有し、地域において日常生活を営むために必要な支援体制の検討を行うことを目的とした会議である。

この会議は改正生活困窮者自立支援法に位置付けられており、構成員に守秘義務を設けることで本人同意の有無にかかわらず、情報の交換、共有が可能となる。これにより生活困窮家庭の早期把握、対応などの効果が期待できる。

2017年12月には、県内初の手話言語条例を制定し、市民窓口への筆談マーク、手話マークの掲示、手話動画の配信、ろう者を講師とした出前講座等を実施し、ろう者への理解や手話の普及に取り組んでいる。

ハード面では、聴覚障がい者に火災を知らせる光警報装置や本庁支所の思いやり駐車場への屋根の設置、本庁の庁舎案内へのルビの付与、視覚障がい者誘導用ブロックの敷設など、障がいの特性に配慮した整備を進めている。

日本共産党



たかぎ
高木 武志
たけし

福山夜間成人診療所の運営は

問 福山市医師会をはじめ4医師会から市議会に対し、診療

福山駅北口広場整備は

問 本市所有の駅北口広場4484平方メートルとJR所有の駅前広場の土地2624平方メートルを等価交換して、駅北口広場は全てJRが所有し、6階建て23メートルのホテル・店

コンビニエンスストア実態調査の実施とFC法の制定を

問 ①我が党が行った市内コンビニエンスストア実態調査アンケートには、「従業員の確保難」「24時間営業が負担」などの声が寄せられた。市内コンビニエンスストアの雇用・労働環

スタッフの安定的な確保など、夜間成人診療所の安定的な運営に関する要望が出された。
①設置者である本市の医師の確保、体制強化に対する方針は。
②2019年度の指定管理料の増額の要因は。

答 ①4医師会で構成される指定管理者と協議を重ねて取り組む。
②人件費の増が主なものである。

舗等を整備する案が示された。

福山城に建物が見えにくく、景観への配慮が加えられ、総合的に優れている。

答 JR西日本の整備計画案は施設の西側に福山城を望む展望広場を設けるなど、景観への配慮が加えられ、総合的に優れている。

境などの実態調査を行うこと。
②政府に対しフランチャイズ法（FC法）の制定を求めること。

答 ①実態調査については、現在、国において実施している。
②中小小売商業振興法と施行規則にフランチャイズ契約が定められており事業者と加盟店が合意の上契約が行われると理解している。

※ルビ：主に漢字に付ける振り仮名。
※オンデマンド交通（P.9）：利用者の予約があるときのみ運行する、乗り合いによる地域の公共交通のこと。
※イノベーション（P.9）：技術革新。

新政クラブ



八杉 やすき
光乗 みつのり

地域経済の活性化に向けた
ものづくり産業の支援は

問 市内のものづくり中小企業が多くが高い技術力や製品品質を有しながらも、人材の確保や育成を経営課題に挙げている。2019年度、そうした企業の

先端技術を活用したまるごと
実験都市ふくやまの推進は

問 ①このたび予定されているオンデマンド交通の実証実験の概要は。
②実証実験まるごとサポート事業の拡大に向けた取り組みは。

答 ①今回の実証実験は、服部学区における路線バスの代替交通手段の可能性を見いだすために実施する。運行方法は、利用者の予約状況に応じて、システムが最適なルートを決出し、学区内から近

課題を支援する事業の内容は。

答 本市はこれまで、大都市圏の学生と地元企業をマッチングする企業研究会の実施や、女性が働きやすい職場環境づくりへの助成などに取り組んできた。また、IoT活用 の促進に向けて啓発セミナーや実技講習を実施している。2019年度は、こうした施策

に加え、採用力強化セミナーの開催をはじめ、縫製技術者の確保に苦慮する繊維産業をモデルとした技能習得講座の開催支援など、人材確保につなげる支援を強化する。

隣のJR駅や病院、スーパーまでの区間を乗り合いタクシーで行う。実験では、利用者数の把握や、アンケートにより、利用者の満足度などを調査し、今後の本格運行に向けて有効性を検証していく。

②より多くの実証実験を呼び込むために、つくば市などの事例を参考に、募集の仕方や周知方法などを工夫する。加えて有望な技術を持つベンチャー企業などへのターゲットを絞った誘致活動も行う。また、企業のイノベーションを促進するため、特区の活用も積極的に検討していきたい。

一般質問

この定例会では、議案や市政全般について、6人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。その概要は、次のとおりです。
(一)内には、各党派等からの質問申し出時間を記載しています。

会派名など	質問者数	質問時間
水曜会	1人	50分
誠友会	1人	30分
日本共産党	1人	30分
無所属	3人	各30分

*一般質問の録画放送をインターネットで見ることができます。(詳細は下段)



連石 つれいし
武則 たけのり
水曜会
(50分)

地域づくりは

問 旧沼隈町地域で取り組んできた地域づくりについて、成果の認識と事業継続の方向性は。

答 全国的にも注目された、この取り組みは、現在の協働のまちづくりの理念に通じるものである。合併後は、地域づくり推進事業として引き継がれ、地域への誇りと

愛着が向上するなどの大きな成果を上げられている。今後は、他地域のモデルとなることを踏まえ、前向きに検討していく。

国際交流は

問 親善友好都市タクロバン市のあるフィリピンとの経済交流は、本市の経済発展に重要と考えるが、今後の取り組みは。

答 現地に生産拠点を持つ企業もあり、つながりの強化は本市の産業発展の観点からも有意義で、今後、交流の在り方を検討する。

* 3月定例会の一般質問の録画放送を見る場合

福山市のホームページ → 福山市議会 → 議会中継 → ここからご覧ください。



ひらまつ 平松 正人
誠友会
(30分)

地方創生関係交付金事業は

問 ①デニムプロジェクトの
取り組み内容は。

②地方創生における水産物のブ
ランド化とは。

答 ①デニム関連事業者と行政
が連携し、全国屈指のデニム産地
の認知度向上と産地の持続的な発
展につなげることを目的としてい



かわむら 河村 晃子
日本共産党
(30分)

**障がい者就労支援強化事業
廃止の撤回を**

問 本市は2019年度の予
算編成で障がい者の就労支援サー
ビス利用料を全額助成する障がい
者就労支援強化事業を廃止対
象としたが、廃止撤回を求める。

答 本事業の目的は達成したも
のと判断したが、本事業廃止によ

る。2月に地元デニム関連事業者
が世界的な素材展示会「ミラノ・
ウニカ」に初めて出展し、各国の
バイヤーから高い関心と評価が寄
せられた。3月にはデニム関連事
業者と国内デザイナーが共同製作
したPRグッズを東京でお披露目
する。

②連携中枢都市圏の沿岸4市と漁
業協同組合などが連携し、備後
フィッシュの認知度向上や魚食普
及の取り組みを進め、消費拡大や
地産地消の推進、漁業者の所得向
上をめざすものである。

**命の問題につながる給水
停止は行わないこと**

問 水は市民生活に重要なイ
ンフラである。水道料金滞納に
よる給水停止は行わないこと。

答 水道料金の未納者には電話
催告や訪問督促などを行い、分割
納付などの相談もしている。それ
でも納付の意向が見られない場合
は、給水停止措置を決定している。



おかざき 岡崎 正淳
無所属
(30分)

学校再編問題への対応は

問 ①内海町からの地域活性化
に向けた提案への対応は。

②常石小学校区にイエナプラン
教育導入校の開校の説明があつ
たが、福山100NEN教育と
の関係と導入の検討経緯は。
③学校再編は容易な問題ではな
い。今後、取り組む基本姿勢は。



ふじひら 藤原 平
無所属
(30分)

**福山駅北口広場整備
基本方針の策定は**

問 基本方針案による福山城
の景観保全への影響は。

答 駅北口広場では施設が老朽
化し、玄関口としての魅力の低下
や、さまざまな交通問題が顕在化
している。
このたびの整備は、交通問題の

答 ①地域と行政が対話する場
を設けており、地域の提案を真摯
に受け止め、意見交換を行う。

②イエナプラン教育は、福山10
0NEN教育の理念に基づく取り
組みの考え方と方向性を同じくす
る。導入については、地域と常石
グループからイエナプラン教育を
行う学校の環境整備や外国人児童
生徒への日本語指導など、教育発
展のための支援の提案を受け、官
民で協力し創設することとした。
③国等の教育施策の動向を注視す
る中で、基本方針との整合性を図
りながら取り組んでいく。

解消を図り、魅力あふれる備後圏
域の玄関口となるよう行うもので
ある。駅北口広場にJＲ西日本の
施設が新たに建設されれば、視界
に一部影響が出ることになるが、
駅北口広場の北側市道からは引き
続き福山城の月見櫓を見ることが
できる。さらに、施設の西側には
新たに福山城を望む展望広場を設
けたり西側壁面を後退させるなど
景観への配慮が加えられている。
今後は、パブリックコメントで
幅広い市民の意見も参考にする中
で、市民の利用にとってより良い
結論となるよう取り組む。

※イエナプラン教育：オランダで普及している教育法で、年齢の異なる子どもが同じグループで学ぶのが特徴。

6月定例会の開催予定

日	月	火	水	木	金	土
6/16	17	18	19	20	21	22
	★本会議 (市長提案 説明など)			議会運営 委員会		
23	24	25	26	27	28	29
	★本会議 (一般質問)	★本会議 (一般質問)	★本会議 (一般質問)	★本会議 (一般質問)	常 任 委員会	
30	7/1	2	3	4	5	6
		議会運営 委員会 ★本会議 (委員長報 告・討論・ 採決など)				

- 本会議・委員会とも午前10時から開会の予定です。(ただし、7月2日の本会議は午後1時からの予定。)
- ★印の日は、本会議の生中継をインターネット配信します。
- 詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。
☎084-928-1136



いしおか
ひろゆき
久彌
ひさや
無所属
(30分)

市長の「5つの挑戦」を深化させるためには市民の嫌がる行政を撤廃、是正すべきでは

問 市長は5つの挑戦について、2年目の加速から3年目は深化の年へと変えたが、深化のためには市民の協力が必須であり、市民の嫌がる行政、具体的には①同和行政一般施策（差別

答

2019年度は、加速させてきた5つの挑戦の集大成として施策に集中的に取り組み思いから「深化」と表現し、深化させる中で「3つの備え」に注力していく。この挑戦に終わりはなく市民の皆さまの声に耳を傾けながら職員一丸となって全力で取り組んでいく。

2019年度は、加速させてきた5つの挑戦の集大成として施策に集中的に取り組み思いから「深化」と表現し、深化させる中で「3つの備え」に注力していく。この挑戦に終わりはなく市民の皆さまの声に耳を傾けながら職員一丸となって全力で取り組んでいく。

委員会の活動(1月～3月)

1月から3月末までの委員会の主な活動状況は、次のとおりです。

◆常任委員会

開催日	調査・審査項目	開催日	調査・審査項目
総務	2/15 ・世界バラ会議福山大会基本方針（案） ・メキシコおよびパラグアイオリンピックチームの事前合宿受け入れ ・車座トーク など	文教経済	2/15 ・耕作放棄地対策 ・災害廃棄物処理計画の策定 ・市立幼稚園入園申込状況 など
	3/ 8 ・付託された議案（25件）と請願（1件）の審査 など		3/ 8 ・付託された議案（31件）の審査 ・第二次環境基本計画の策定 ・学校規模・学校配置の適正化計画 など
民生福祉	2/15 ・就労系障がい福祉サービスに係る利用者負担軽減事業の廃止 ・医療提供体制 ・保育の状況 など	建設水道	1/25 ・平成30年7月豪雨災害に係る浸水対策 など
	3/ 8 ・付託された議案（13件）の審査		2/15 ・防災重点ため池のハザードマップ ・鞆防災広場整備事業 など
	3/28 ・市立保育所における事故の検証		3/ 8 ・付託された議案（15件）の審査 ・都市公園における遊具の安全確保 など

◆特別委員会

	開催日	調査項目
都市整備	1/30	・総合体育館の現地視察 など
	3/25	・福山駅北口広場整備事業 など

各委員会の詳しい内容は、議会ホームページの「会議録検索」からご覧いただけます。なお、委員会記録の作成には日数を要しますので、ご了承ください。

議員研修会

「オリンピックからの提案」

講師

東京経済大学コミュニケーション学部

准教授 遠藤 愛さん



1月30日、市役所の大会議室において議員研修会を

開催しました。この研修会は、全議員を対象として毎年行っているもので、今回は、2020年東京オリンピックに関わり福山市がメキシコ選手団の事前合宿を受け入れていることから、我々ができること、すべきことは何かを考えるため、福山市出身で東京経済大学准教授の遠藤愛さんをお招きし、「オリンピックからの提案」と題して講演をいただき、議員や理事者など97名が参加しました。講師の遠藤さんは、小学生の頃からテニスを始め、全日本学生選手権優勝後、プロに転向し、世界を舞台に活躍されました。

講演では、自身のトップアスリートとしての経験から、大舞台を前にアスリートがやるべきこととして「時差を調整し、日本の気候に慣れる」「食住の整備」「充実した直前ト

レーニングの実施」「心身のリフレッシュ」を挙げ、直前合宿での留意点を教えていただきました。

今後、メキシコやパラグアイから多くの選手を迎えます。選手の体調管理を優先させながらも、福山でしかできない体験をしていただくため私たちにできることは何か、市民の知恵を結集して、その日を迎えたいものです。



◆講師紹介

福山市出身。1992年バルセロナ五輪日本代表。2007年筑波大学大学院博士課程人間総合科学専攻専攻修了。2013年から現職。

政務活動費の収支報告書を公開します

2018年度(平成30年度)に各会派に交付された政務活動費について、収支報告書などの関係書類を6月7日(金)から公開します。

政務活動費が市政の調査研究活動等(研修、広報など)にどのように使われたかを、支出書や領収書、また市外視察などの報告書等で見るができます。

これらの書類は、ホームページで見ることができます。また、議会事務局に申請していただければ、誰でもすぐに見ることができ、有料でコピーもできます。

詳しくは、議会事務局庶務課にお問い合わせください。(☎084-928-1123)

無料アプリで

「ふくやま市議会だより」を配信中!



「ふくやま市議会だより」は無料アプリ「マチイロ」を利用してスマートフォン、タブレット端末でも読むことができます。(通信費は利用者の負担となります。)

また、バックナンバーや他の自治体の広報紙も読むことができます。

編集後記

3月議会は、新年度に向けた当初予算や10月から予定されている消費税増税に伴う公共施設等の使用料改定に必要な条例改正など、慎重に審議しました。

2019年度からは、子どもの医療費助成の対象が中学生まで拡充され、また、市立小中学校の全普通教室等へのエアコン設置も年度末までに工事完了の予定です。

福山駅前のにぎわい創出に向けて福山駅の南北をはじめとした、中心市街地の再開発も関係者の動きが本格的になり、市としての支援策も議論を深めつつあります。

全国に向けて「カープナンバー」とともに、中四国地方の十字路に位置する福山市の魅力発信に一層努めます。

(池上丈夫)



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

【ホームページアドレス】<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/gikai/>

【メールアドレス】giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp

